

レイヤースタイルの効果を画像に適用する

シアーツールを使って変形した、ビットマップオブジェクトに、レイヤースタイルのさまざまな効果を適用してみましょう。

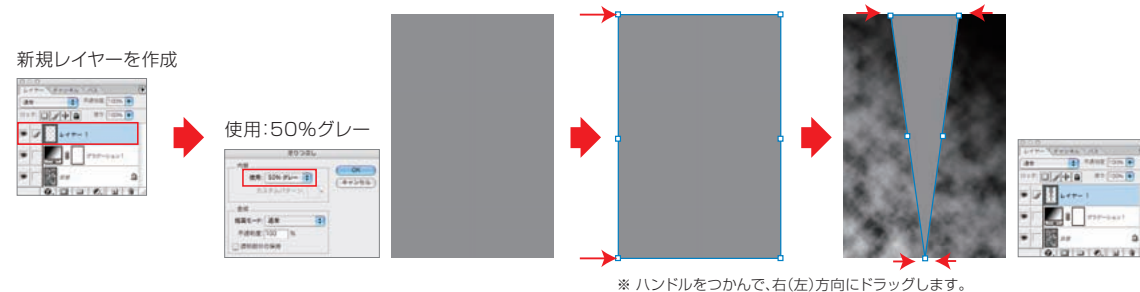
1 「雲模様 1」と塗りつぶしレイヤーの適用

新規のRGB画像[1200x1800pixel 350dpi]を開き、**描画色 / 背景色**を初期設定に戻した後、**フィルター→描画→雲模様 1**を実行します。そのまま、**レイヤー→新規塗りつぶしレイヤー→グラデーション**を適用した後、**レイヤーパレットの描画モード**を変更します。



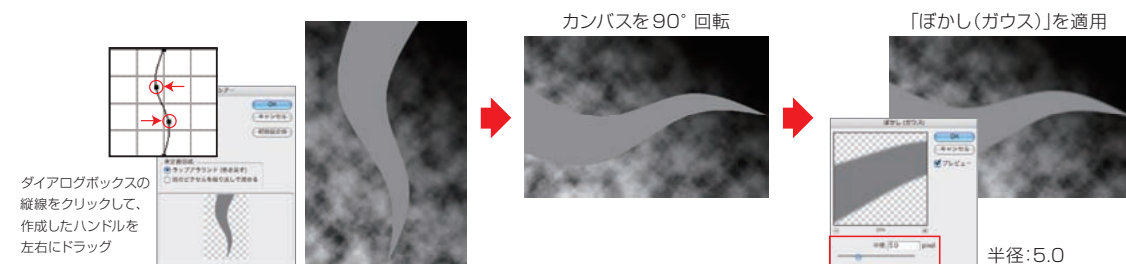
2 「三角形」の図形イメージを作成

レイヤー→新規→レイヤーを実行し、**編集→塗りつぶし**から、**50%グレー**で塗りつぶします。次に、**編集→変形→遠近法**を選択し、三角形のフォルムに画像を変形します(下図参照)。



3 「シアー」フィルタの適用

フィルター→変形→シアーを適用し、図形を変形します。次に、**イメージ→キャンパスの回転→90°(反時計回り)**を実行後、変形した図形に**フィルター→ぼかし→ぼかし(ガウス)**を適用します。



4 ★レイヤースタイルの適用

手順2で作成したレイヤー(レイヤー 1)に対し、**レイヤー→レイヤースタイル→ドロップシャドウ**を適用した後、**レイヤー→レイヤースタイル→ベベルとエンボス**を適用します。

